

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	入居者の重度化が進んでおり、外出の機会が少なくなっている。	一人一人の希望に沿って外出や、散歩等気分転換を図れるように個別対応をしていく。	ドライブや買い物、短時間の散歩や日光浴、水やり等個別に対応していく。	3ヶ月
2	38	業務に追われて個々のペースに合わせた対応ができていない。	個々の意向やその人らしい暮らしの希望に沿った支援をしていく。	お決まりの食事時間や就寝時間などにとられない個々の生活リズムに合わせた支援とコミュニケーションを図る。	3ヶ月
3	31	24時間の医療体制が整ったばかりで、ご入居者の主治医や訪問看護ステーションとの情報共有が確立できていない。	職員がご入居者の体調を把握して適切に情報共有できるようにコミュニケーションを図る。	日頃からの気づきや変化を連絡できるようにするため、定期訪問時やカンファレンスにも参加してもらい連携を図る。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。